

平成28年10月23日

高梁市議会議長 倉野 嗣雄 殿

高梁市議会議員 大森 一生



政務活動費収支報告書

高梁市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、下記のとおり平成28年度政務活動費に係る収入及び支出を報告します。

記

1 収入 政務活動費 210,000円 (別途預金利息 0円)

2 支出 277,800円

(単位:円)

項目	金額	備考
調査研究費	0円	
研修費	216,556円	別紙内訳書の通り
広報費	0円	
広聴費	0円	
要請・陳情活動費	0円	
会議費	0円	
資料作成費	0円	
資料購入費	61,244円	別紙内訳書の通り
人件費		
事務所費		

3 残額 0円

(注) 別紙内訳書を提出のこと。

(別紙)

平成 28 年度政務活動費内訳書

高梁市議会議員

大森 一生



NO.	日付	項目	内容	金額	摘要
		調査研究費			
			調査研究費 計	0 円	
1	5/25 ~5/26	研修費	2016NEW環境展、地球温暖化防止展視察、研修及び「2016NEW 環境展記念セミナー」(木質バイオマス発電・熱利用のビジネス最新動向と小水力発電の傾向と実例)研修 (東京ビックサイト)	57,420 円	研修費・ 宿泊、交通費
2	8/23		公会計改革推進シンポジウム 2016 「行政経営における公会計情報の戦略的利用」【主催】早稲田大学パブリック研究所、早稲田大学マニフェスト研究所他(早稲田大学3号館) ▶記念講演「行政経営の使命」 神野直彦東京大学名誉教授 ▶基調講演「公会計の進展とこれからの自治体経営の進むべき道」 嶋津昭元総務省事務次官 ▶パネルディスカッション 「行政経営における公会計情報の戦略的利用」 一画一的行政経営を超えて— (パネリスト) 早稲田大学名誉教授北川正恭氏、宇城市総務部長天川竜治氏、格付投資センター中野	31,460 円	交通費

		達夫氏、総務省自治財政局溝口洋氏、(モデレータ) 関西大学教授柴健次氏		
3	8/25	<p>子供たちにツケをまわさない「公会計」、公会計の理論！税をコントロールする公会計【第一部】「公会計の役割とは」【第二部】「誰が社会を豊かにするのかを公会計の視点から考える」</p> <p>【主催】(一社) 日本地域経済再生機構【講師】吉田寛氏(公会計研究所代表、自由経済研究所代表、千葉商科大学大学院教授)</p>	46,826 円	研修費・交通費
4	10/17 ～ 10/19	<p>10/17 (13:30～16:15) 廃棄物・環境セミナーウィーク 2016 in 関西【主催】日報ビジネス株式会社</p> <p>「食品リサイクルビジネス最前線—注目のバイオガス化と飼肥料化成功ノウハウ—」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メタン発酵消化液の農業利用への可能性と先進事例</li> <li>・飼肥料化を成功させるための事業ノウハウと今後の動向</li> <li>・バイオガス発電事業のポイント</li> <li>・安定・継続できる堆肥化ビジネス</li> </ul> <p>京都大学大学院助教 大土井克明氏他</p> <p>10/18 シェア金沢視察。日本版「CCRC」として注目を浴びている施設の視察、研修。</p> <p>10/19 (10:00～12:45)</p>	80,850 円	研修費・ 宿泊、交通費、

		<p>廃棄物・環境セミナーウィーク 2016 in 関西  「廃棄ビジネスの新規事業発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 廃棄ビジネスの新規事業発見・人工知能を使った選別</li> <li>・地域に根差した大栄環境Gの事業展開</li> <li>・もっと女性が活躍できる職場環境づくりについて</li> </ul> <p>富山県立大学准教授 立田真文氏他</p> <p>10/19 (13:30~16:15)  廃棄物・環境セミナーウィーク 2016 in 関西  「注目される木質バイオマス発電」-最新事例と燃料確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木質バイオマス発電の動向と今後の展望</li> <li>・地域密着地産地消型の木質バイオマス発電</li> <li>・竹の可能性を創造するバンブーフロンティア構想について研修 バイオマスアグリケーション 久木裕氏、グリーン発電大分 森山和浩氏他</li> </ul>		
		研修費合計	216,556 円	
		広報費		
		広報費 計	0 円	
		広聴費		

			広聴費 計	0円	
		要請・陳情活動費			
			要請・陳情活動費 計	0円	
		会議費			
			会議費 計	0円	

		資料作成費			
			資料作成費 計	0円	
		資料購入費	別紙内訳書の通り	61,244円	
			資料購入費 計	61,244円	
		人件費			
			人件費 計	0円	
		事務所費			
			事務所費 計	0円	
			合 計	277,800円	

\* 番号毎に領収書等を添付

(別紙)

## 平成28年度 政務活動費内訳書

高梁市議会議員

大森 一生



NO.	日付	項目	内 容	金額(円)	摘要
	4月4日		「みんなの意見は」案外正しい	463	
	4月25日		コメをやめる勇気	1,503	
			日本の農業は世界に勝てる	1,955	
	4月27日		田圃回帰1%戦略、地元にと仕事を取り戻す	2,333	
			競わない地方創生—人口急減の真実—、人口減が地方を強くする	2,646	
			日本の農業150年—1850年～2000年	3,240	
	5月11日		分断社会を終わらせる「誰もが受益者」という財政戦略	1,728	
	5月13日		三菱総研の総合未来読本 phronesis「フロネシス」(04)「プラチナ社会」がやって	283	
	5月16日		裸でも生きる～25歳女性起業家の号泣戦記	655	
	5月23日		まちで闘う方法論—自己成長なくして地域再生なし (私)時代のデモクラシー、正義について考えよう、 ネット社会の「正義」とは何か、集合知と新しい民主主義 理系に学ぶ プラチナタウン、正義について考えよう	7,791	
	5月26日		小水力発電事例集2015	880	
	6月13日		地域再生の失敗学	907	
	6月22日		精神論抜きの電力入門 データでわかる2030年の日本 ファシリテーション・グラフィック—議論を「見える化」する技法	297 258 1,877	
			コンフリクト・マネジメント入門—人と協調し創造的に解決する交渉術	2,010	
	7月1日		近代セールス2016 7.1号 シリーズ「地方創生に挑む」	1,265	
	7月11日		教育再定義への試み 現代日本の思想—その五つの渦	1,058 326	
	7月18日		「社会調査」のウソ—リサーチ—リテラシーのすすめ	270	
	7月19日		多数決を疑う—社会的選択理論とは何か	799	
	7月29日		経済セミナー—2016.07号 経済セミナー—2015.10.11号 公平とは何か 経済セミナー—2016.9号	1,747 1,460 1,490	
	8月4日		公会計が自治体を変える！Part2—単式簿記から複式簿記へ	2,916	
	8月6日		近未来シミュレーション日本復活	1,728	
	8月7日		自治する日本—地域起点の民主主義(市民カライブラリー)	1,620	
	8月8日		ポर्टランド 世界で一番住みたい街をつくる 年収は「住むところ」で決まる 雇用とイノベーションの都市経済学	2,160 2,160	
	8月19日		公共部門のマネジメント—合意形成をめざして	2,862	
	9月18日		教養としての経済学、政策思考力	3,780	
	9月24日		本当は世界一の日本経済	950	
	9月23日		ワークスタイル変革最前線	1,585	
	9月29日		ポスト資本主義—科学・人間・社会の未来	886	
	10月12日		商店街再生の畏;売りたいものから、顧客がしたいコトへ 電力危機をあおってはいけない 世界の食糧生産とバイオマスエネルギー —2050年の展望	576 353 755	
			「作りすぎ」が日本の農業をダメにする	851	
	10月21日		人口と日本経済—長寿、イノベーション、経済成長	821	
	合 計		資料購入費 計	61,244	
			合 計		

\*番号毎に領収書を添付